



TONE HAMMER 700
USER MANUAL V.1.0

安全上のご注意

ご使用になる前に必ずお読みください

ここに記載した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、あなたや他の方々への危害や損害を未然に防ぐためものです。注意事項は誤った取り扱いで生じる危害や損害の大きさ、または切迫の程度によって、内容を「警告」、「注意」の2つに分けています。これらは、あなたや他の方々の安全や機器の保全に関わる重要な内容ですので、よく理解した上で必ずお守りください。

マークについて

製品には下記のマークが表示されています。

WARNING:
TO REDUCE THE RISK OF FIRE OR ELECTRIC SHOCK DO NOT
EXPOSE THIS PRODUCT TO RAIN OR MOISTURE.



マークには次のような意味があります。



このマークは、機器の内部に絶縁されていない「危険な電圧」が存在し、感電の危険があることを警告しています。



このマークは注意喚起シンボルであり、取扱説明書などに一般的な注意、警告、危険の説明が記載されていることを表しています。

火災・感電・人身障害の危険を防止するには

図記号の例

	△記号は、注意（危険、警告を含む）を示しています。記号の中には、具体的な注意内容が描かれています。左の図は「一般的な注意、警告、危険」を表しています。
	⊘記号は、禁止（してはいけないこと）を示しています。記号の中には、具体的な注意内容が描かれることがあります。左の図は「分解禁止」を表しています。
	●記号は、強制（必ず行うこと）を示しています。記号の中には、具体的な注意内容が描かれることがあります。左の図は「電源プラグをコンセントから抜くこと」を表しています。

以下の指示を守ってください

警告

この注意事項を無視した取り扱いをすると、死亡や重傷を負う可能性が予想されます

- 電源プラグは、必ずAC100Vの電源コンセントに差し込む。
 - 電源プラグにほこりが付着している場合は、ほこりを拭き取る。感電やショート恐れがあります。
- 本製品はコンセントの近くに設置し、電源プラグが容易に手が届くようにする。
- 次のような場合には、直ちに電源を切って電源プラグをコンセントから抜く。
 - 電源コードやプラグが破損したとき
 - 異物が内部に入ったとき
 - 製品に異常や故障が生じたとき修理が必要なときは、コルグ・サービス・センターへ依頼してください。
- 本製品を分解したり改造したりしない。
- 修理、部品の交換などで、取扱説明書に書かれていること以外は絶対しない。

- 電源コードを無理に曲げたり、発熱する機器に近づけない。また、電源コードの上に重いものをのせない。電源コードが破損し、感電や火災の原因になります。
- 大音量や不快な程度の音量で長時間使用しない。大音量で長時間使用すると、難聴になる可能性があります。万一、聴力低下や耳鳴りを感じたら、専門の医師に相談してください。
- 本製品に異物（燃えやすいもの、硬貨、針金など）を入れない。
- 温度が極端に高い場所（直射日光の当たる場所、暖房機器の近く、発熱する機器の上など）で使用や保管はしない。
- 振動の多い場所で使用や保管はしない。
- ホコリの多い場所で使用や保管はしない。



● 風呂場、シャワー室で使用や保管はしない。



● 雨天時の野外のように、湿気が多い場所や水滴のかかる場所で、使用や保管はしない。

● 本製品の上に、花瓶のような液体が入ったものを置かない。
● 本製品に液体をこぼさない。



● 濡れた手で本製品を使用しない。

注意

この注意事項を無視した取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物理的損害が発生する可能性があります

- 正常な通気が妨げられない所に設置して使用する。
 - ラジオ、テレビ、電子機器などから十分に離して使用する。
 - ラジオやテレビ等に接近して使用すると、本製品が雑音を受けて誤動作する場合があります。また、ラジオ、テレビ等に雑音が入ることがあります。
 - 外装のお手入れは、乾いた柔らかい布を使って軽く拭く。
- 電源コードをコンセントから抜き差しするときは、必ず電源プラグを持つ。
- 本製品を使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く。電源スイッチをオフにしても、製品は完全に電源から切断されていません。
- 付属の電源コードは他の電気機器で使用しない。付属の電源コードは本製品専用です。他の機器では使用できません。
- 他の電気機器の電源コードと一緒にタコ足配線をしな。本製品の定格消費電力に合ったコンセントに接続してください。スイッチやツマミなどに必要以上の力を加えない。故障の原因になります。
- 外装のお手入れに、ベンジンやシンナー系の液体、コンパウンド剤、強燃性のポリッシャーを使用しない。
- 不安定な場所に置かない。本製品が落下してお客様がけがをしたり、本製品が破損する恐れがあります。
- 本製品の上に乗ったり、重いものをのせたりしない。本製品が落下または損傷してお客様がけがをしたり、本製品が破損する恐れがあります。
- 本製品の隙間に指などを入れない。お客様がけがをしたり、本製品が破損する恐れがあります。
- 地震時は本製品に近づかない。
- 本製品に前後方向から無理な力を加えない。本製品が落下してお客様がけがをしたり、本製品が破損する恐れがあります。

データについて

操作ミス等により万一異常な動作をしたときに、メモリー内容が消えてしまうことがあります。データの消失による損害については、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。データを他のメディア等へセーブすることのできる製品では、大切なデータはこまめにセーブすることをお勧めします。

輸入販売元: KORG Import Division
〒206-0812 東京都稲城市矢野口4015-2
//www.korg.co.jp/KID/

はじめに

この度はAguilar Tone Hammer[®] 700をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

プリアンプ/DIペダルとして好評のTone Hammer[®]をプリアンプ部に搭載した超軽量ベース・ヘッドの本機は、フレキシブルな3バンドEQと多彩な音作りが可能な"Drive"ノブを装備し、わずか2.22kgのコンパクトなサイズで700Wものハイパワーを実現しました。

Tone Hammer[®] 700は、ギグバッグのポケットに入るコンパクト設計ながら伝説的なAguilarサウンドを引き継ぎ、ギグやレコーディングなどセッションの多いベース・プレイヤーに最適なヘッドです。アンプはソリッドステートで4Ωまたは2.67Ωで連続700W出力、幅広い音作りが可能なフレキシブルなEQセクションやシリーズ接続のエフェクト・ループ端子、XLRバランス・アウト、2個のスピコン端子を装備しています。

はじめに	3
使い始める	4
このマニュアルについて	4
ベーシック・セットアップ	4
セットアップをする	4
保護機能について	5
各部の名称と機能	5
フロントパネル	5
インプット・パッド(PAD) :	5
EQセクション :	5
GAIN、DRIVEノブとEQ :	5
CLIPライト :	5
エフェクトループ・セクション :	6
D.I.セクション :	6
リアパネル	6
スピーカー・アウト :	6
チューナー・アウト :	6
仕様	7

使い始める

このマニュアルについて

このマニュアルでは、Tone Hammer® 700の本体パネル上のノブやスイッチ等の名称をイタリックで表記します。

ベーシック・セットアップ

- 電源：AC100-240V 50/60Hz
- フューズ：Internal T 6.3 A H/250 V
- 最大消費電力：835W

Tone Hammer® 700はユニバーサル電源を採用し、100～240V(50/60Hz)のAC電源に対応しています。

本機のスピーカー・アウトからスピーカー・キャビネットに接続する際は、ケーブルの両端がスピコン(Speakon)のスピーカー・ケーブルか、スピコン・フォンのスピーカー・ケーブルをご使用ください。本機はBTL駆動を採用したアンプですので、2つのスピーカー・アウトの両方に高電圧がかかります。そのため、1/4インチ(フォン)プラグのスピーカー・ケーブルをご使用の場合、プラグ部のバレル(持ち手部分)が絶縁されていないと感電する恐れがありますので、スピコン・フォンのケーブルをご使用になる際は十分にご注意ください。

スピーカー・アウト端子は本体のリアパネルにあり、付属の4芯スピコン・ケーブルを接続すると、1+と1-ピンが接続になります。本機では、2芯または4芯のスピコン・ケーブルが使用できます。また、ケーブルは過熱を防ぐため、12AWG以上の太さのスピーカー・ケーブルをご使用ください。ケーブルが過熱すると絶縁性が低下し、漏電による火災や感電事故を引き起こす恐れがありますので十分にご注意ください。

接続するキャビネットの合計インピーダンス値によって、本機の出力は次のように変わります：

- 8Ω (8Ω キャビネット×1)：350W
- 4Ω (4Ω キャビネット×1または 8Ω キャビネット×2)：700W
- 2.67Ω (8Ω ×1+ 4Ω ×1または 8Ω キャビネット×3)：700W

セットアップをする

付属の電源コードで本機とコンセントを接続します。

ベースを本機に接続します。

MASTERボリュームとDRIVEをゼロに絞り切ってからアンプの電源を入れます。次に以下の操作をします：

1. ベースを弾きながらGAINを上げます。
2. お使いのベースが高出力タイプの場合は-10dBボタンを押すとインプット回路でのクリップを防げます。このボタンはINPUTジャックの上にあります。
3. MASTERボリュームを適度な音量になるまで上げます。

保護機能について

Tone Hammer[®] 700は複数の保護回路を搭載し、通常の動作範囲を超えて使用した場合にもアンプを保護するよう設計されています。保護機能には過電流、過熱、DC、高周波検出があります。これらの状況を検出すると、アンプの出力を制限するか、シャットダウンします。シャットダウンした場合、アンプはすぐに再起動をトライして異常な状態が解消されているかどうかをチェックします。このチェックをしている間は、パネル上のOPERATEとSTATUSのLEDが消灯します。

各部の名称と機能

フロントパネル

インプット・パッド(PAD) :

-10dB

EQセクション :

TREBLE : ±14dB @ 4kHz

MID LEVEL : ±16dB

MID FREQ : 180Hz~1kHz

BASS : ±17dB @ 40Hz

GAIN、DRIVEノブとEQ :

DRIVEノブはGAINノブの設定に応じてゲインとEQの特性を同時に変化させます。DRIVEノブを回すとEQとゲインの回路構成が変化し、EQはよりビンテージ寄りの特性に変化し、GAINノブで設定したゲインに対してさらにゲイン量を注ぎ込むように変化します。GAINノブの設定が低い状態では比較的フラット寄りのEQ特性となり、GAINノブを上げていくとゲイン量が上がって歪みが増していき、低音域はタイトに、高音域はスムーズになっていきます。ドライブ回路はミッドレンジの特性は特に変化させず、DRIVEノブとMID LEVEL、MID FREQの各ノブで多彩な音作りができます。

CLIPライト :

プリアンプでクリップが発生すると、CLIPライトが赤く点灯します。演奏スタイルや楽曲のテイストによってはクリップした音がキーポイントになる場合もありますが、クリーンな音が必要な場合はインプット・パッドを使用したり、GAIN、DRIVEノブやトーン・コントロールで調節します。これらに加えて、ベース本体のボリュームを調節することでCLIPライトが消えることもあります。CLIPライトの点灯が本機のシャットダウンや破損の原因になることはありません。

エフェクトループ・セクション：

エフェクトループ・セクションは主にラックマウント・タイプの定格入力レベルが+4dB μ の業務量エフェクト・プロセッサなどを接続するために使用します。エフェクトループはシリーズ動作になります。楽器用のエフェクト・ペダル等はアンプの前段でご使用ください。

D.I.セクション：

D.I.定格出力レベル：-20dB μ

D.I. PRE/POSTボタン：

PRE：-10dBインプット・パッド後で、GAINノブとEQの前段の信号がD.I. XLRアウト(BLANCED OUT)から出力されます。

POST：GAIN、DRIVE、EQ、エフェクトループを通った信号がD.I. XLRアウト(BLANCED OUT)から出力されます。この場合、MASTERボリュームはスピーカー・キャビネットへ送る信号レベルとしてのみ動作し、D.I. XLRアウトの信号レベルはコントロールしません。

LIFT/GNDボタン：D.I. XLRアウト使用時にハムノイズが信号に混入している場合は、グラウンドループが原因になっている場合があります。多くの場合、LIFT/GNDボタンを押すことで問題を解消できます。

Tone Hammer[®] 700はスピーカー・キャビネットを接続せず、XLRアウトから安全にレコーディングすることができます。その場合、アンプ本体のリアパネルかのスピコン端子からスピーカー・ケーブルを取り外し、XLRアウトからレコーディング機器やオーディオ・インターフェイスに接続します。

注意：Tone Hammer[®] 700は、ミキサーからのファンタム電源(コンデンサーマイク等電源が必要なマイクをミキサーに接続する際に使用するもので、一般的には「48V」と表記されています)をXLRアウトに受けても破損することはありません。但し、本機のXLRアウトにファンタム電源を供給してもD.I.やアンプの音に対して効果はありません。

リアパネル

スピーカー・アウト：

スピコン端子が2つあります。合計インピーダンスが2.67 Ω 以上であれば、キャビネットの組み合わせは自由です。スピコン端子は+1、-1ピンが接続されています。

チューナー・アウト：

1/4インチ・ジャックが1つあります。アンプがミュート状態でも、この端子からは信号が出力されます。

仕様

- 出力：700W(2.67Ω、4Ω)、350W(8Ω)
- プリアンプ：ソリッドステート
- パワーアンプ：クラスD
- トランス：スイッチング・モード・パワー・サプライ(SMPS)
- EQ：
 - BASS：±17dB @ 40Hz
 - MID LEVEL：±16dB
 - MID FREQ：180Hz～1kHz
 - TREBLE：±14dB @ 4kHz
- DRIVEコントロール：Aguilar AGS(Adaptive Gain Shaping)回路、連続可変
- エフェクトループ：シリーズ動作
- インプット：1/4インチ・フォーンジャック ×1(パッシブ、アクティブ対応)
- スピーカー・アウト：Neutrik Speakon ×2
- バランス・アウト：XLR、PRE/POSTスイッチ、LIFT/GNDスイッチ
- チューナー・アウト：1/4インチ・フォーンジャック ×1
- 冷却ファン：温度感応式スピード・コントロール付き高品質静音ファン
- 外形寸法：305 (W) x 229 (D) x 76 (H) mm
- 質量：2.22kg

仕様および外観は、改良等のため予告なく変更することがあります。

アフターサービス

■ 保証書

本製品には、保証書が添付されています。
お買い求めの際に、販売店が所定事項を記入いたしますので、「お買い上げ日」、「販売店」等の記入をご確認ください。
記入がないものは無効となります。
なお、保証書は再発行致しませんので紛失しないように大切に保管してください。

■ 保証期間

お買い上げいただいた日より一年間です。

■ 保証期間中の修理

保証規定に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。
本製品と共に保証書を必ずご持参の上、修理を依頼してください。

■ 保証期間経過後の修理

修理することによって性能が維持できる場合は、お客様のご要望により、有料で修理させていただきます。ただし、補修用性能部品（電子回路など）に機能維持のために必要な部品の入手が困難な場合は、修理をお受けすることができませんのでご了承ください。また、外装部品（パネルなど）の修理、交換は、類似の代替品を使用することもありますので、あらかじめお買い上げの販売店、最寄りのコルグ営業所、またはサービス・センターへお問い合わせください。

■ 修理を依頼される前に

故障かな?とお思いになったらまず取扱説明書をよくお読みのうえ、もう一度ご確認ください。
それでも異常があるときはお買い上げの販売店、最寄りのコルグ営業所、またはサービス・センターへお問い合わせください。

■ 修理時のお願い

修理に出す際は、輸送時の損傷等を防ぐため、ご購入されたときの箱と梱包材をご使用ください。

■ ご質問、ご相談について

アフターサービスについてのご質問、ご相談は、お買い上げの販売店、最寄りのコルグ営業所、またはサービス・センターへお問い合わせください。
商品のお取り扱いに関するご質問、ご相談は、お客様相談窓口へお問い合わせください。

WARNING!

この英文は日本国内で購入された外国人のお客様のための注意事項です
This product is only suitable for sale in Japan.
Properly qualified service is not available for this product elsewhere. Any unauthorised modification or removal of original serial number will disqualify this product from warranty protection.

株式会社コルグ

お客様相談窓口 TEL 0570 (666) 569

●サービス・センター：〒168-0073 東京都杉並区下高井戸1-18-16 KORG楼上水ビル2F

輸入販売元: KORG Import Division
〒206-0812 東京都稲城市矢野口4015-2
WEB SITE: <http://www.korg.com/jp/kid/>

KORG

本社: 〒206-0812 東京都稲城市矢野口4015-2

URL: <http://www.korg.com/jp/>